て生きるために

仲こ怒地1 間 \mathcal{O} らののが切が底 に命た息羽燃か もめ絶でえら

奴人金

顔学写血2 仲望こが生真に 間みの笑帽がま 3 落れ ラ 血 ドい に セたま みれ ル \bigcirc

た

の託子 働 浮いの 7

姿が か 15161 た

燃こ築命3 子人やのきか 取らとし 職あけ のし続場 げて の鎖を断ち切ろうのま来の為にころの未来の為にころの大きるためのようとのというできるがあるというできるがあるというできるがあるというできるがある。 命 職か け

> 作作 曲詞 佐佐藤藤

広 広 志

0/3

人として生きるために

作作曲詞

佐佐藤藤 広 広志

1/3

怒 地 間が 奴ら 金 が燃え 底 切 急絶え に 命も から 辺 で た め 奪 に 怒りが燃える だ が 地 去る る 底 切 から 別で

人として生きるために

佐佐藤藤

作作曲詞

広 広志

顔が笑っ 学 生 5 真が にまみ にまみ 帽に 落ち てた た ラン た 包 た

望み託 $\overline{\mathcal{O}}$ 子に全て 働

間の姿が

浮かぶ

た

として生きるために

命かけ き あ た 命かけ 職

職 場に 鎖を断ち 生きるた よう 為にこそ 切ろう

作 曲 詞 佐藤 藤

広 広 志

3/3